

# 2018

## 京都開催の国際会議

2018.1.1~2018.12.31

令和元年 6 月発行

公益財団法人 京都文化交流コンベンションビューロー  
Kyoto Convention & Visitors Bureau

# INDEX

はじめに	01
本国際会議統計に関して	02
〔1〕 2018年に京都で開催された国際会議<概要>	03
1 京都市域	03
2 京都府域（京都市域を除く）	03
〔2〕 2018年に京都で開催された国際会議<詳細>	04
1 京都市域内開催分	
〔1〕 年別 開催実績	04
〔2〕 会場別 開催実績（上位）	04
〔3〕 主要都市 開催件数	04
〔4〕 月別実績表	05
〔5〕 過去の月別 開催件数（京都市域分 / 全国）	05
〔6〕 総参加者数別 会議開催件数	06
〔7〕 海外参加者数別 会議開催件数	06
〔8〕 国内参加者数別 会議開催件数	06
〔9〕 参加国数別 会議開催件数	07
〔10〕 開催日数別 会議開催件数	07
〔11〕 分野別 会議開催件数・構成比	07
2 京都府域内開催分（京都市域を除く）	07
〔3〕 国際統計との比較	08
〔4〕 総参加者が1,000人以上または、 海外参加者が200人以上の国際会議（51件 / 会期順）	09
各種助成金制度のご案内	14
MICE サポートサービスのご案内	15
京都文化交流コンベンションビューロー 主な事業内容	16
京都文化交流コンベンションビューロー 概要	17

# はじめに

2013年6月に京都が、日本のMICE誘致をけん引する「グローバルMICE戦略都市」に観光庁から選定され、さらに2014年10月に策定された「京都市MICE戦略2020」に則り、これまで京都府・京都市・京都商工会議所とともに、オール京都体制で積極的にMICE誘致を進めてまいりました。

その結果、本年9月に開催される「国際博物館会議」、同じく12月に開催される「UNWTO/UNESCO 観光と文化をテーマとした国際会議」、そしてCOP3以来23年ぶりとなる大型の国連会議である「国連犯罪防止刑事司法会議」など、大型の国際会議誘致に多数成功しております。

そうした中、2018年に開催された国際会議の件数は、京都府全体で367件、京都市域では349件(前年より43件増)となり、これまでにない5年連続で過去最高を記録しました。

特に、京都大学をはじめとした大学での開催件数が昨年より23件増となり、ここ数年来取り組んできた支援の強化、大学との連携強化の効果が現れました。また、これまで開催がなかった施設での開催など会場の選択肢にも広がりが出てきております。

また、国際都市間競争においては、安全性はもちろんのこと、ユニークベニューやユニークな体験などの都市の魅力、経済的なメリット、環境負荷軽減、都市のサステナビリティなど様々な要素が求められております。

当ビューローでは、ユニークベニュー利用促進、伝統産業技術を生かした体験、地下鉄・市バスの利用を促進するコンベンションパス、閑散期誘導による混雑緩和、本年3月に新たに開始した「MICE向け伝統産業製品貸出制度」や「京都らしいエクスカージョンガイド」など、経済効果だけにとどまらない、地域に貢献するMICE誘致・開催を目指してきたところです。

2019年も引き続き、会員企業・団体の皆様と、京都府・京都市・京都商工会議所をはじめ、国立京都国際会館や京都市勤業館みやこめっせ、京都府警、各大学などのステークホルダーの皆様との連携をさらに強化するとともに、支援制度の充実、誘致スタッフの増員など、より一層MICE誘致に向けて努力してまいります。

本統計は、2018年（1～12月）に京都で開催された国際会議の開催実績であり、是非ご高覧いただきましたうえ、京都における国際会議開催の現況についてご理解を深めていただければ幸いです。

最後に、本統計の作成にあたり各方面の関係者の皆様方より多大なるご理解とご協力をいただきましたこと、厚く御礼申し上げますとともに、今後とも変わらぬご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和元年6月

公益財団法人 京都文化交流コンベンションビューロー

# 本国際会議統計に関して

◆ 本統計は2018年(1～12月)に、京都市域内で開催された国際会議と京都市域を除く京都府域で開催された国際会議の2区分を記載しています。

統計収集にあたっては(公財)京都文化交流コンベンションビューローが京都の各会議施設・大学・研究機関・各種団体並びに会議主催者のご協力を得て作成しました。

◆ 本統計における分析項目は日本政府観光局(JNTO)から発表された「2017年国際会議統計」と「2017年の京都市域で開催された国際会議データ」も参考にしています。

◆ 国際会議統計基準について

国際会議統計に関しては、主に

- ① JNTO (日本政府観光局)
- ② ICCA (国際会議協会：International Congress and Convention Association)
- ③ UIA (国際団体連合：Union of International Associations)

から発表される統計数値が参考にされるケースが国内では一般的です。

一方でその統計手法や基準が各々異なるため必ずしも単純に比較できないことに留意しながら各データを活用する必要があります。

団 体	国際会議基準(抜粋)
<b>JNTO</b> (日本政府観光局)	以下の①～④の全てを満たす会議 ① 主催者：「国際機関・国際団体(各国支部を含む)」又は「国家機関・国内団体」 ② 参加者総数：50人以上 ③ 参加国：日本を含む3カ国以上 ④ 開催期間：1日以上
<b>ICCA</b> (国際会議協会： International Congress and Convention Association)	①開催国について：3カ国以上での持ち回りの開催実績がある会議 (2カ国間会議は除外) ②参加者総数：50人以上 ③開催期間：定期的に開催している(1回のみ開催した会議は除外)
<b>UIA</b> (国際団体連合： Union of International Associations)	(1) 国際機関・国際団体(UIAに登録されている機関・団体)の本部が主催又は 後援した会議 ①参加者数：50人以上 ②参加国数：開催国を含む3カ国以上 ③開催期間：1日以上 又は (2) 国内団体もしくは国際団体支部等が主催した会議 ①開催国以外からの参加者(外国人比率)が少なくとも総参加者の40% ②参加者総数：300人以上 ③参加国数：5カ国以上 ④開催期間：3日以上

# 1 2018年に京都で開催された国際会議 < 概要 >

2018年に京都市域で開催された国際会議開催件数は、349件を記録し、これまでにない5年連続で過去最高を更新した。

また、海外参加者数が前年比152.9%、32,268人と大幅に伸長し、初めて30,000人を突破するとともに、総参加者数における海外参加者数の比率も20.5%を記録し、グローバルMICE戦略都市としての京都の高いステータスを示すことができた。

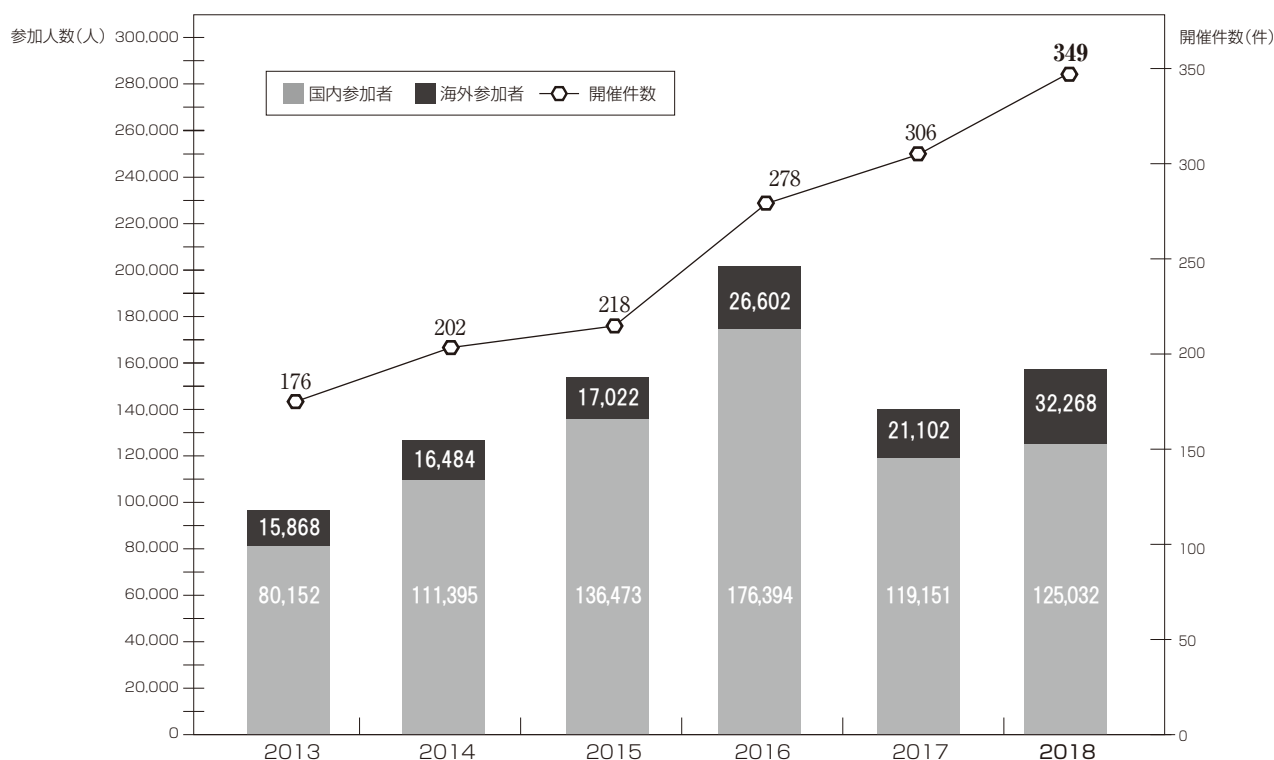
加えて、国立京都国際会館の工事が完了し、ニューホールが稼働したことにより総参加者数自体も前年を大きく上回り、今後における持続的な伸長を望める礎を築くことができた。

一方、京都府域においては、件数は減少したものの経済波及効果の面で地域に寄与する参加者数は増加し、さらには開催都市数が拡大したことにより、府内広範囲におけるMICE開催ポテンシャルと経験値が向上した。

## 1 京都市域

	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	前年比
開催件数	176件	202件	218件	278件	306件	349件	114.1%
海外参加者数	15,868人	16,484人	17,022人	26,602人	21,102人	32,268人	152.9%
国内参加者数	80,152人	111,395人	136,473人	176,394人	119,151人	125,032人	104.9%
総参加者数	96,020人	127,879人	153,495人	202,996人	140,253人	157,300人	112.2%

■ 年別開催件数及び参加者数(京都市域)



## 2 京都府域 (京都市域を除く)

	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	前年比
開催件数	3件	10件	13件	15件	30件	18件	60.0%
海外参加者数	381人	383人	1,374人	1,453人	1,572人	1,087人	69.1%
国内参加者数	6,574人	2,916人	9,082人	18,458人	13,452人	14,702人	109.3%
総参加者数	6,955人	3,299人	10,456人	19,911人	15,024人	15,789人	105.1%

# 2 2018年に京都で開催された国際会議 < 詳細 >

## 1 京都市域内開催分

### 〔1〕年別 開催実績

2018年は5年連続で過去最高の件数を更新し、前年比114.1%の伸びを示した。国立京都国際会館のニューホールもオープンし、総参加者数も増加傾向にある。また、海外参加者数が過去最高の30,000人を突破し、総参加者数に占める海外参加者の比率が20.5%となった。

	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
開催件数	164	155	137	196	176	202	218	278	306	349
総参加者数	107,347	107,643	84,391	114,257	96,020	127,879	153,495	202,996	140,253	157,300
海外参加者数	12,941	16,363	16,093	19,583	15,868	16,484	17,022	26,602	21,102	32,268

### 〔2〕会場別 開催件数(上位)

開催件数は、京都大学と国立京都国際会館が引き続き1位、2位となった。大学での開催件数は、昨年より23件増の211件となり全体の60.5%を占めた。また、国立京都国際会館はニューホールが稼働し、開催件数が39件(前年28件)、総参加者数も82,398人(前年67,714人)と大幅に増加した。その他、同志社大学23件(前年15件)、龍谷大学17件(前年6件)、京都テルサ13件(前年8件)などが大きく伸びている。

なお、前年は開催がなかった24施設で合計42件の開催実績があり、国際会議の分散化傾向が見受けられる。

施設名	開催件数	前年	海外参加者数	国内参加者数	総参加者数	前年	平均参加国数
京都大学(百周年時計台記念館、数理解析研究所、基礎物理学研究所、芝蘭会館等を含む)	135	133	3,526	14,796	18,322	19,677	7.1
国立京都国際会館	39	28	15,425	66,973	82,398	67,714	28.2
同志社大学	23	15	1,846	3,318	5,164	1,695	7.7
龍谷大学	17	6	766	2,385	3,151	1,718	7.1
立命館大学	15	11	269	1,240	1,509	1,148	6.6
京都テルサ	13	8	1,718	5,292	7,010	2,054	12.9
京都市勤業館みやこめッセ	10	13	1,842	17,258	19,100	18,771	15.6
京都リサーチパーク	8	8	660	1,402	2,062	1,584	11.9
京都市国際交流会館	7	5	580	718	1,298	567	8.3
ウェスティン都ホテル京都	6	13	1,087	1,101	2,188	9,499	15.8

※複数の会場(施設)で開催されている場合は、開催件数を各施設1件ずつ計上している。  
※前年数値は、「2017 京都開催の国際会議冊子」分析データより。

### 〔3〕主要都市 開催件数

	京 都	東 京	横 浜	名古屋	大 阪	神 戸	福 岡
2008年	171 (4)	480 (1)	184 (2)	130 (5)	77 (8)	94 (6)	172 (3)
2009年	164 (4)	497 (1)	179 (3)	124 (5)	94 (6)	76 (8)	206 (2)
2010年	155 (4)	491 (1)	174 (3)	122 (5)	69 (9)	91 (6)	216 (2)
2011年	137 (4)	470 (1)	169 (3)	112 (5)	72 (8)	83 (6)	221 (2)
2012年	196 (3)	500 (1)	191 (4)	126 (6)	140 (5)	92 (8)	252 (2)
2013年	176 (4)	531 (1)	226 (3)	143 (6)	172 (5)	93 (8)	253 (2)
2014年	202 (3)	543 (1)	200 (4)	163 (5)	130 (6)	82 (9)	336 (2)
2015年	218 (4)	557 (1)	190 (5)	178 (6)	139 (7)	113 (8)	363 (2)
2016年	278 (3)	574 (1)	189 (6)	203 (5)	180 (7)	260 (4)	383 (2)
2017年	306 (3)	608 (1)	176 (6)	183 (5)	139 (7)	405 (2)	296 (4)
2018年	349	—	—	—	—	—	—

※「日本政府観光局(JNTO) 2017年国際会議統計」より。

※( )内は全国順位。

※2018年の各都市の開催件数は現在未公表。

※2015年、仙台221件(3位)。

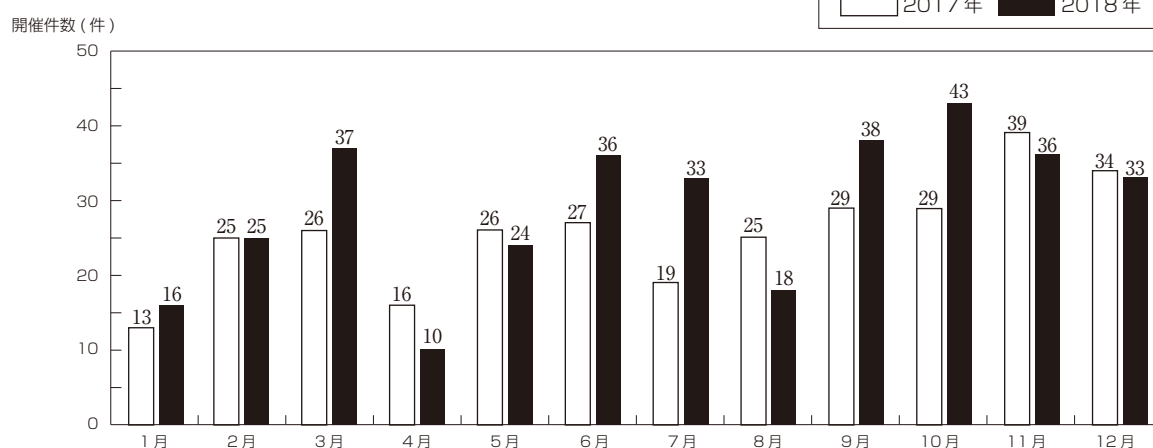
2 2018年京都で開催された国際会議 < 詳細 >

〔4〕月別実績表

対前年実績で、桜や紅葉の時期である4月、11月等の開催が減少し、オフシーズンである1月、6月、7月、9月等が増加した。これはオフシーズンに開催補助金を手厚く配分することが奏功した結果と考えられ、開催時期の平準化が進んだ。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	月平均
開催件数	16	25	37	10	24	36	33	18	38	43	36	33	349	29.1
割合(%)	4.6%	7.2%	10.6%	2.9%	6.9%	10.3%	9.5%	5.2%	10.9%	12.3%	10.3%	9.5%		
海外参加者数	562	599	1,328	3,134	2,697	3,302	4,467	357	7,497	3,075	4,196	1,054	32,268	2,689
国内参加者数	23,898	3,328	4,021	10,977	19,407	8,045	7,213	1,671	16,492	10,267	13,545	6,168	125,032	10,419
参加者総数	24,460	3,927	5,349	14,111	22,104	11,347	11,680	2,028	23,989	13,342	17,741	7,222	157,300	13,108
平均参加国数	7.3	6.4	6.8	15.6	9.5	10.1	14.0	7.3	17.4	11.7	11.4	8.2	10.5	

■ 2018年および2017年開催件数(京都市域分)



〔5〕過去の月別開催件数(京都市域分 / 全国)

1)過去の開催件数：京都市域分

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	月平均
京都市域分	2015年	13	9	11	10	15	16	20	14	32	21	32	20	213	18
		6.1%	4.2%	5.2%	4.7%	7.0%	7.5%	9.4%	6.6%	15.0%	9.9%	15.0%	9.4%		
	2016年	12	10	22	10	23	25	24	23	30	40	23	27	269	22
	4.5%	3.7%	8.2%	3.7%	8.6%	9.3%	8.9%	8.6%	11.2%	14.9%	8.6%	10.0%			
	2017年	13	25	26	16	26	27	19	25	29	29	39	34	308	26
	4.2%	8.1%	8.4%	5.2%	8.4%	8.8%	6.2%	8.1%	9.4%	9.4%	12.7%	11.0%			

※合計がP4の(1)年別開催実績の同年の数値と異なるのは、KCVB調べとJNTO調べの誤差の範囲であり、傾向には影響を与えない。

2)過去の開催件数：全国

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	月平均
全 国	2015年	136	175	391	119	207	235	218	163	321	339	372	171	2,847	237
		4.8%	6.1%	13.7%	4.2%	7.3%	8.3%	7.7%	5.7%	11.3%	11.9%	13.1%	6.0%		
	2016年	187	206	301	140	219	266	292	196	339	395	368	212	3,121	260
	6.0%	6.6%	9.6%	4.5%	7.0%	8.5%	9.4%	6.3%	10.9%	12.7%	11.8%	6.8%			
	2017年	164	239	338	159	224	270	281	241	368	354	446	229	3,313	276
	5.0%	7.2%	10.2%	4.8%	6.8%	8.1%	8.5%	7.3%	11.1%	10.7%	13.5%	6.9%			

※「日本政府観光局(JNTO)2017年国際会議統計」より。

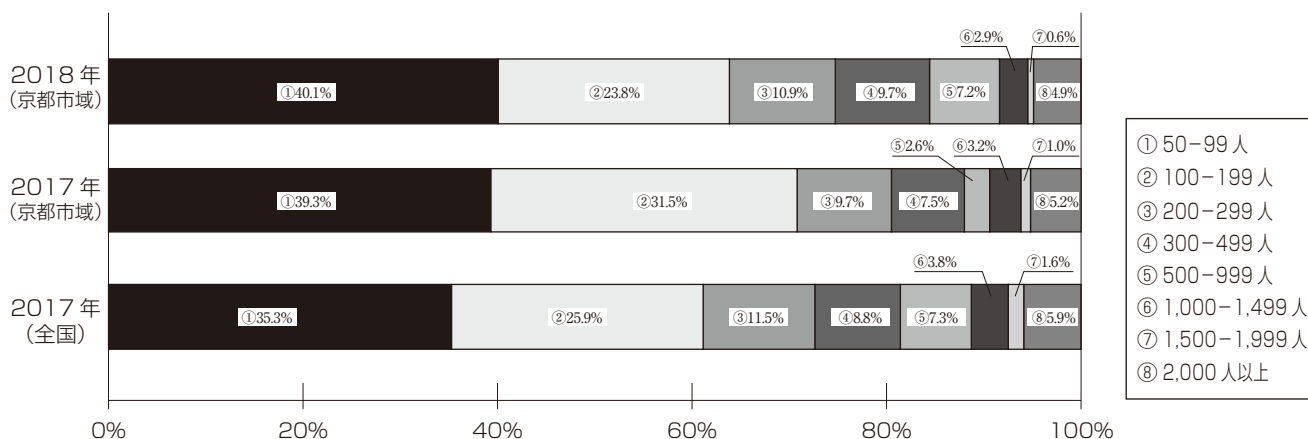
2 2018年京都で開催された国際会議 < 詳細 >

〔6〕総参加者数別 開催件数

500～999人の件数が8件から25件に増加するなど、1,000人未満の件数が前年より41件増加した。これは、中・小規模会議が主体となる大学での開催件数の大幅な増加や京都テルサなどホールでの開催件数の増加が要因であると考えられる。

参加者数	50-99人	100-199人	200-299人	300-499人	500-999人	1,000-1,499人	1,500-1,999人	2,000人以上
2018年	140	83	38	34	25	10	2	17
割合(%)	40.1%	23.8%	10.9%	9.7%	7.2%	2.9%	0.6%	4.9%
2017年	121	97	30	23	8	10	3	16
割合(%)	39.3%	31.5%	9.7%	7.5%	2.6%	3.2%	1.0%	5.2%
全 国	2017年	1,170	859	380	290	240	127	196
	割合(%)	35.3%	25.9%	11.5%	8.8%	7.3%	3.8%	1.6%
2016年	988	813	390	319	264	88	55	204
	割合(%)	31.7%	26.0%	12.5%	10.2%	8.4%	2.9%	1.8%

※2017年数値は、「2017 京都開催の国際会議冊子」より。※全国数値は、「日本政府観光局(JNTO)2017年国際会議統計」より。



〔7〕海外参加者数別 開催件数

1,000人以上の件数が1件から9件に大幅に増加。総参加者数に占める海外参加者の比率が20.5%に達した要因の1つとなった。これは、国立京都国際会館において、これまで耐震改修工事やニューホール建設などの大型工事が続いていたが、昨年度で終了し、全館で本格稼働となったことが大きいと考えられる。

参加者数	1-9人	10-49人	50-99人	100-199人	200-299人	300-499人	500-999人	1,000人以上
2018年	120	127	45	21	9	10	8	9
割合(%)	34.4%	36.4%	12.9%	6.0%	2.6%	2.9%	2.3%	2.6%
2017年	102	113	48	24	6	8	6	1
割合(%)	33.1%	36.7%	15.6%	7.8%	1.9%	2.6%	1.9%	0.3%

※2017年数値は、「2017 京都開催の国際会議冊子」より。

〔8〕国内参加者数別 開催件数

500～999人の件数が9件から24件へと大幅に増加。また、100～199人の件数が60件から82件、300～499人の件数が13件から20件と中規模会議の開催が堅調に推移している。

参加者数	1-9人	10-49人	50-99人	100-199人	200-299人	300-499人	500-999人	1,000-1,499人	1,500-1,999人	2,000人以上
2018年	4	81	103	82	17	20	24	3	4	11
割合(%)	1.1%	23.2%	29.5%	23.5%	4.9%	5.7%	6.9%	0.9%	1.1%	3.2%
2017年	5	75	102	60	20	13	9	6	4	14
割合(%)	1.6%	24.4%	33.1%	19.5%	6.5%	4.2%	2.9%	1.9%	1.3%	4.5%

※2017年数値は、「2017 京都開催の国際会議冊子」より。



## 〔9〕参加国数別 開催件数

30～49カ国が、7件から18件、50カ国以上が5件から8件と大幅に増加。また10～14カ国が48件から57件、15～19カ国が19件から27件と増加している。10カ国以上の会議が概ね伸びているのは、海外参加者の増加が参加国数の増加にも寄与していると考えられる。

参加国数	3-5カ国	6-9カ国	10-14カ国	15-19カ国	20-29カ国	30-49カ国	50カ国以上
2018年	171	54	57	27	14	18	8
割合(%)	49.0%	15.5%	16.3%	7.7%	4.0%	5.2%	2.3%
2017年	156	56	48	19	17	7	5
割合(%)	50.6%	18.2%	15.6%	6.2%	5.5%	2.3%	1.6%

※2017年数値は、「2017 京都開催の国際会議冊子」より。

## 〔10〕開催日数別 開催件数

開催日数が5日の件数が、22件から30件、6～7日の件数が9件から10件、8日以上が3件から10件と増加。5日以上が長期滞在型が軒並み増加したことは宿泊を含めた経済波及効果の向上に大きく貢献をしたと考えられる。

開催日数	1日	2日	3日	4日	5日	6-7日	8日以上
2018年	96	92	85	26	30	10	10
割合(%)	27.5%	26.4%	24.4%	7.4%	8.6%	2.9%	2.9%
2017年	79	92	60	43	22	9	3
割合(%)	25.6%	29.9%	19.5%	14.0%	7.1%	2.9%	1.0%

※2017年数値は、「2017 京都開催の国際会議冊子」より。

## 〔11〕分野別 開催件数・構成比

前年より「医学」分野の件数が42件から63件と大幅に増加した。「医学」分野での会場別開催状況は、大学での開催が前年より10件増加となり、「医学」分野の件数を上げる要因の一つになったと考えられる。

また、文化庁移転を契機に今後期待される「芸術・文化・教育」分野においても堅調に推移し全国平均を大きく上回る高い割合を示した。なお、最も件数の多い「科学・技術・自然」や「社会」の分野等も順調に増加している。

分野	2018年		2017年		全 国	
	開催件数	割合(%)	開催件数	割合(%)	2017年	2016年
科学・技術・自然	161	46.1%	152	49.4%	42.7%	45.7%
芸術・文化・教育	69	19.8%	66	21.4%	12.0%	11.0%
医学	63	18.1%	42	13.6%	17.8%	18.6%
社会	27	7.7%	19	6.2%	7.8%	5.9%
政治・経済・法律	10	2.9%	15	4.9%	10.9%	10.2%
社交・親善	9	2.6%	5	1.6%	1.4%	2.3%
産業	8	2.3%	5	1.6%	3.7%	3.8%
宗教	2	0.6%	3	1.0%	0.3%	0.3%
運輸・観光	0	0.0%	1	0.3%	1.0%	0.5%
スポーツ	0	0.0%	0	0.0%	0.9%	0.5%
その他	0	0.0%	0	0.0%	1.5%	1.3%

※2017年数値は、「2017 京都開催の国際会議冊子」より。

※全国数値は、「日本政府観光局(JNTO) 2017年国際会議統計」より。

## 2 京都府域内開催分(京都市域除く)

宇治地域での開催件数は減ったが、宮津市、舞鶴市など北部地域での開催があり、開催地域が京都府全域に広がっているといえる。

	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	前年比
開催件数	3件	10件	13件	15件	30件	18件	60.0%
海外参加者数	381人	383人	1,374人	1,453人	1,572人	1,087人	69.1%
国内参加者数	6,574人	2,916人	9,082人	18,458人	13,452人	14,702人	109.3%
総参加者数	6,955人	3,299人	10,456人	19,911人	15,024人	15,789人	105.1%

# 3 国際統計との比較

## 1 ICCA 統計 (2018 年) での各都市ランキング

京都は前年から13件増の59件、世界ランキングも50位から41位まで上昇し、東京に次ぐ国内2位を堅持した。そして、3位に福岡が26件で入ったが、世界順位は103位と、国際統計では東京と京都が突出した存在となっている。世界ランキングでは、順位の変動こそあれ上位10都市中8都市が欧州主要都市であり、アジアからは、シンガポールが8位、バンコクが10位にランクインした。

<国内都市上位ランキング及び世界ランキング>

都市名	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2018年 国内順位
東京	79 (26位)	90 (22位)	80 (28位)	95 (21位)	101 (18位)	123 (13位)	1
京都	43 (55位)	47 (54位)	45 (57位)	58 (44位)	46 (50位)	59 (41位)	2
福岡	12 (193位)	15 (164位)	30 (85位)	23 (111位)	17 (156位)	26 (103位)	3
横浜	17 (148位)	18 (134位)	22 (117位)	21 (120位)	16 (165位)	25 (110位)	4
仙台	5 (371位)	6 (318位)	9 (254位)	13 (203位)	7 (325位)	22 (129位)	5
神戸	18 (136位)	15 (164位)	13 (191位)	21 (120位)	10 (266位)	21 (134位)	6
札幌	13 (182位)	19 (125位)	18 (139位)	17 (152位)	24 (108位)	20 (143位)	7
名古屋	15 (159位)	11 (208位)	14 (182位)	16 (160位)	25 (104位)	19 (154位)	8
大阪	20 (117位)	10 (222位)	23 (115位)	25 (100位)	17 (156位)	15 (196位)	9
奈良	12 (193件)	16 (152位)	8 (276位)	15 (169位)	7 (325位)	13 (214位)	10
広島	7 (294位)	5 (354位)	4 (-)	9 (279位)	8 (299位)	13 (214位)	10
つくば地区	8 (265位)	9 (240位)	9 (254位)	6 (357位)	11 (248位)	9 (272位)	12
北九州	7 (294位)	3 (-)	5 (373位)	7 (324位)	8 (299位)	8 (302位)	13
沖縄	9 (242位)	16 (152位)	13 (191位)	2 (-)	2 (-)	8 (302位)	13
金沢	4 (-)	5 (354位)	6 (335位)	8 (301位)	14 (193位)	7 (335位)	15

※件数(カッコ内は世界順位)  
※順位・件数は各年発表時点の ICCA Statistics Report 参照

<2018年世界都市上位10位ランキング>

順位	都市名	開催件数	2017年 開催件数と順位
1	パリ	212	190(2)
2	ウィーン	172	190(2)
3	マドリード	165	153(7)
4	バルセロナ	163	195(1)
5	ベルリン	162	185(4)
6	リスボン	152	149(9)
7	ロンドン	150	177(5)
8	シンガポール	145	160(6)
9	プラハ	136	151(8)
10	バンコク	135	110(17)

※順位・件数は各年発表時点の ICCA Statistics Report 参照

<2018年アジア・オセアニア・中近東地域都市上位15位ランキング>

順位	都市名	開催件数	2017年 開催件数と順位
1	シンガポール	145	160(1)
2	バンコク	135	110(4)
3	香港	129	119(3)
4	東京	123	101(5)
5	ソウル	122	142(2)
6	台北	100	76(7)
7	北京	93	81(6)
8	シドニー	87	76(7)
9	上海	82	61(11)
10	クアラルンプール	68	65(10)
11	メルボルン	66	67(9)
12	京都	59	46(13)
13	ドバイ	55	37(17)
14	マニラ	48	42(14)
15	ニューデリー	43	59(12)

※順位・件数は各年発表時点の ICCA Statistics Report 参照

## 2 UIA 統計 (2017 年) での各都市ランキング (2018 年統計は現在未公表)

<2017年世界都市上位10位ランキング>

順位	都市名	開催件数
1	シンガポール	877
2	ブリュッセル	763
3	ソウル	688
4	ウィーン	515
5	東京	269
6	パリ	268
7	バンコク	232
8	釜山	212
9	ベルリン	198
10	バルセロナ	193

※上記の数値は、UIA が設定する統計基準に基づいたデータを、日本政府観光局(JNTO)が順位付けしたものとなる。(基準の詳細はP2を参照)

<2017年国内都市上位ランキング>

順位		都市名	開催件数
世界	国内		
5	1	東京	269
35	2	京都	36
37	3	横浜	32
93	4	名古屋	14
98	5	札幌	13
121	6	福岡	11
126	7	金沢	10
126	7	北九州	10
126	7	仙台	10
126	7	千葉	10

※順位は判明している都市の順位のみを記載。

## 4

## 総参加者が 1,000 人以上または、 海外参加者が 200 人以上の国際会議(51 件 / 会期順)

期 間	会 議 名	参加国数 (日本含)	海外 参加者数	国内 参加者数	参加者 総数	会 場
1/18~21	公益社団法人日本青年会議所2018年度京都会議 Junior Chamber International Japan Kyoto Conference 2018	12	104	18,472	18,576	国立京都国際会館、 グランドプリンスホテル京都
1/26~28	第41回日本眼科手術学会学術総会 The 41st Annual Meeting of the Japanese Society of Ophthalmic Surgery	6	10	2,990	3,000	国立京都国際会館
2/10	第9回「KYOTO地球環境の殿堂」国際シンポジウム The 9th Earth Hall of Fame Kyoto	3	3	997	1,000	国立京都国際会館
3/14~16	第68回日本木材学会大会 The 68th Annual Meeting of the Japan Wood Research Society	6	49	1,016	1,065	国立京都国際会館、 京都市立大学 下鴨キャンパス
3/21~22	2017 TPM Awards Ceremony	19	400	50	450	国立京都国際会館
3/27~29	The joint conference of ICBASS, APLSBE and ACEAIT	23	280	15	295	京都リサーチパーク
4/17~21	第16回アジア泌尿器科学会 The 16th Urological Association of Asia (UAA) Congress 2018	35	860	784	1,644	国立京都国際会館、 グランドプリンスホテル京都
4/19~22	第106回日本泌尿器科学会総会 The 106th Annual Meeting of the Japanese Urological Association	36	1,500	6,900	8,400	国立京都国際会館、 グランドプリンスホテル京都
4/22~26	Mitochondrial Biology	25	530	100	630	ウェスティン都ホテル京都
5/12~13	Bitsummit Volume 6	30	1,000	9,740	10,740	京都市勧業館みやこめっせ

## 4 総参加者が1,000人以上または、海外参加者が200人以上の国際会議(51件/会期順)

期 間	会 議 名	参加国数 (日本含)	海外 参加者数	国内 参加者数	参加者 総数	会 場
5/13~16	第10回国際メモリアークショップ 10th International Memory Workshop (IMW)	15	237	111	348	ウエスティン都ホテル京都
5/16~18	第26回日本乳癌学会学術総会 The 26th Annual Meeting of The Japanese Breast Cancer Society	15	100	5,900	6,000	国立京都国際会館
5/25~27	メカデミア国際学術会議 Mechademia International Conference in Kyoto	3	200	100	300	京都国際マンガミュージアム
5/26~27	第23回 国際心血管薬物療法学会学術集会 The 23rd Annual Scientific Meeting of International Society of Cardiovascular Pharmacotherapy	20	600	200	800	ザ・リッツ・カールトン京都
6/3~8	第22回分析のおよび応用熱分解に関する国際シンポジウム 22nd International Symposium on Analytical and Applied Pyrolysis (Pyro2018)	34	216	127	343	京都大学百周年時計台記念館、 国際科学イノベーション棟
6/14~16	第60回日本老年医学会学術集会 The 60th Annual Meeting of Japan Geriatrics Society in Kyoto	5	10	1,990	2,000	国立京都国際会館
6/17~22	第19回リチウム電池国際会議(MLB2018) The 19th International Meeting on Lithium Batteries (IMLB2018)	39	1,000	400	1,400	国立京都国際会館
6/23~25	社会経済学発展会議(SASE)第30回京都大会 SASE's 30th Annual Conference	28	982	54	1,036	同志社大学 今出川キャンパス
7/1~6	第91回日本薬理学会年会/第18回国際薬理学・臨床薬理学会議 18th World Congress of Basic and Clinical Pharmacology (WCP2018)	81	1,500	3,000	4,500	国立京都国際会館
7/5~7	第12回パーキンソン病・運動障害疾患コンgres The 12th Congress of the Movement Disorder Society of Japan	5	4	996	1,000	ハイアットリージェンシー京都

## 4 総参加者が1,000人以上または、海外参加者が200人以上の国際会議(51件/会期順)

期 間	会 議 名	参加国数 (日本含)	海外 参加者数	国内 参加者数	参加者 総数	会 場
7/6	WCP2018 Satellite Symposium	10	200	100	300	京都大学百周年時計台記念館
7/8~13	第10回 国際統計教育方法論会議 10th International Conference on Teaching Statistics (ICOTS-10)	50	500	100	600	京都テルサ
7/15~19	進化計算に関する国際会議(GECCO2018) The Genetic and Evolutionary Computation Conference (GECCO2018)	30	700	100	800	京都テルサ
7/22~27	第27回国際液晶学会 27th International Liquid Crystal Conference (ILCC2018)	39	422	331	753	国立京都国際会館
9/4~7	第5回国際組織工学・再生医療学会世界会議2018-京都 5th Tissue Engineering and Regenerative Medicine International Society World Congress-2018 Kyoto, Japan	54	1,600	900	2,500	国立京都国際会館
9/7~8	International Symposium IBD and Liver: East Meets West	14	400	100	500	京都ホテルオークラ
9/8~10	平成30年度 アルコール・薬物依存関連学会合同学術総会 (第53回日本アルコール・アディクション医学会学術総会/ 第40回日本アルコール関連問題学会) Japanese Alcohol, Nicotine & Drug Addiction Conference 2018	41	500	500	1,000	龍谷大学 深草キャンパス、 国立京都国際会館
9/9~13	第19回国際アルコール医学生物学会学術総会 The 19th Congress of International Society for Biomedical Research on Alcoholism (ISBRA)	43	373	149	522	国立京都国際会館
9/9~13	国際鶏卵委員会(IEC)グローバル・リーダーシップ会議 IEC Global Leadership Conference	100	300	30	330	京都ホテルオークラ
9/14~16	第60回日本婦人科腫瘍学会学術講演会 The 60th Annual Meeting of the Japan Society of Gynecologic Oncology	37	1,556	1,500	3,056	国立京都国際会館

4 総参加者が1,000人以上または、海外参加者が200人以上の国際会議(51件/会期順)

期 間	会 議 名	参加国数 (日本含)	海外 参加者数	国内 参加者数	参加者 総数	会 場
9/14～16	第17回国際婦人科癌学会(17th IGCS2018) 17th Biennial Meeting of the International Gynecologic Cancer Society (IGCS2018)	83	1,200	1,000	2,200	国立京都国際会館
9/16～21	29th IAHR Symposium on Hydraulic Machinery and Systems (IAHR2018)	20	400	84	484	同志社大学、 ホテルグランヴィア京都
9/21～22	きょうされん第41回全国大会in京都	3	3	5,497	5,500	国立京都国際会館
9/24～26	第91回日本生化学会大会 The 91st Annual Meeting of the Japanese Biochemical Society	11	50	3,450	3,500	国立京都国際会館
9/30～10/5	第383回生存圏シンポジウム 「成層圏・対流圏の諸過程と気候影響研究」に関する2018年総会 The SPARC (Stratosphere-troposphere Processes And their Role in Climate) 2018 General Assembly	31	310	72	382	京都市勧業館みやこめっせ
10/6～8	26th SPARC Scientific Steering Group Meeting	31	310	72	382	京都市国際交流会館
10/7～9	第15回科学技術と人類の未来に関する国際フォーラム(STSフォーラム) STS forum 2018 - 15th Annual Meeting	80	1,200	200	1,400	国立京都国際会館
10/11～13	日本放射線腫瘍学会第31回学術大会 The 31st Annual Meeting of the Japanese Society for Radiation Oncology	11	30	2,770	2,800	国立京都国際会館
10/24～26	第11回GEOSSアジア太平洋シンポジウム 11th GEOSS Asia-Pacific Symposium	30	200	50	250	京都テルサ
10/28～30	第66回日本ウイルス学会学術集会 The 66th Annual Meeting of the Japanese Society for Virology	5	50	1,000	1,050	京都テルサ

## 4 総参加者が1,000人以上または、海外参加者が200人以上の国際会議(51件/会期順)

期 間	会 議 名	参加国数 (日本含)	海外 参加者数	国内 参加者数	参加者 総数	会 場
10/29~11/2	第15回 地球観測に関する政府間会合本会合 GEO Week 2018	101	350	150	500	国立京都国際会館
11/6~9	2018年 アジア・パシフィックマイクロ波会議 APMC 2018 (2018 Asia-Pacific Microwave Conference)	41	250	700	950	国立京都国際会館
11/9~11	第34回京都賞 The 34th Kyoto Prize	21	230	3,170	3,400	国立京都国際会館、 グランドプリンスホテル京都、 京都ホテルオークラ
11/12~16	第14回 国際有機化学京都会議 The 14th International Kyoto Conference on New Aspects of Organic Chemistry(KCOC-14)	30	184	847	1,031	リーガロイヤルホテル京都
11/14~16	第60回日本小児血液・がん学会学術集会/ 第16回日本小児がん看護学会学術集会/ 第23回公益財団法人がんの子どもを守る会公開シンポジウム	15	50	1,950	2,000	ロームシアター京都、 京都市勤業館みやこめっせ
11/16~19	第50回 国際小児がん学会学術集会 50th Congress of the International Society of Paediatric Oncology (SIOP2018)	91	1,840	660	2,500	国立京都国際会館
11/27~30	第16回国際骨折治療学会 Orthopaedic Research Society, International Section of Fracture Repair 2018 Biennial Workshop(The 16th Biennial Conference of the International Society for Fracture Repair)	5	200	100	300	京都市国際交流会館
12/3~7	第10回国際ペプチドシンポジウム 10th International Peptide Symposium (10th IPS)	40	300	600	900	ロームシアター京都、 京都市勤業館みやこめっせ
12/7~9	第57回 日本網膜硝子体学会総会 The 57th Annual Meeting of Japanese Retina and Vitreous Society	4	3	1,647	1,650	国立京都国際会館

(注)上記のほか、2件は公開不可の為、記載を省略。

# 各種助成金制度のご案内

## 京都市助成金制度

### 大規模国際コンベンション 開催支援助成金

- [対象] 国際会議
- [対象経費] 大規模国際会議の開催に要する経費
- [助成金額上限] 1,000万円
- [会期] 3日以上開催
- [参加人数] 500名～上限なし
- [海外参加者要件] 3箇国以上、参加者のうち海外参加者100名以上
- [申請時期] 開催地決定前

### 大規模国際コンベンション 誘致支援助成金

- [対象] 国際会議
- [対象経費] 広報宣伝、印刷製本、会場借上等の経費等
- [助成金額上限] 100万円
- [会期] 3日以上開催
- [参加人数] 500名～上限なし
- [海外参加者要件] 3箇国以上、参加者のうち海外参加者100名以上
- [申請時期] 開催地決定前

### 中規模・小規模 MICE 開催支援助成金

- [対象] ミーティング、インセンティブ、国際・国内会議
- [対象経費] 小規模・中規模会議等の開催に要する経費
- [助成金額上限] 小規模：20万円、中規模：50万円  
※開催時期、規模、期間等に応じて金額を決定
- [会期] 2日以上開催

地域貢献・SDGsの取り組みに  
貢献する案件に加点します！

- [参加人数] 小規模：50～199名  
中規模(ミーティング、インセンティブ)：200名～上限なし  
中規模(国際・国内会議)：200～499名
- [海外参加者要件] なし
- [申請時期] 開催予定日1箇月前

(地域貢献点の設置について)

市民公開講座の実施/若手、学生向け育成講座の実施/地域交流/MICE向け京都伝統産業製品貸出制度の活用/京都らしいエクスカージョン実施/環境に配慮した取組み、環境配慮の促進・PR・カーボンオフセットの実施、「DO YOU KYOTO? (環境にいいことしていますか?)」の普及等を実施した案件に対して、加点の上助成額を決定。

### 京都らしい MICE 開催支援補助制度

〈国際案件のみ各種助成金との併用可能〉

- [対象] ミーティング、インセンティブ、国際・国内会議、同窓会\*  
(\* 大学同窓会、企業OB会等)
- [対象経費] ((A)、(B)併用可能)  
(A) 京都らしい文化プログラム  
式典やレセプション等における、舞、和太鼓、茶道、着物着付、鏡開き等の経費  
(B) 京都らしい伝統産業プログラム  
参加者等に対して配布する伝統産業製品の購入経費及び工房見学、体験費用等
- [補助の上限額]  
(A) 京都らしい文化プログラム：費用の7割補助(上限30万円)  
(B) 京都らしい伝統産業プログラム：費用の全額補助(上限30万円)  
(伝統産業製品の購入金額が100万円以上の場合は、50万円を補助します。)
- ※(A)、(B)併用の場合も合計で上限30万円となります。

- [会期] 1日以上開催  
※宿泊要件あり。  
参加者の7割が原則京都市内での宿泊を伴うこと。  
(同窓会除く)
- [参加人数]  
ミーティング、インセンティブ、国際・国内会議：30名～上限なし  
同窓会：100名～上限なし(うち京都市外在住者5割以上)
- [海外参加者要件] なし
- [申請時期] 開催予定日1箇月前

## 京都府助成金制度

### 京都府 MICE 助成金制度

京都府域(京都市内除く)で開催される企業ミーティング、インセンティブ、コンベンション、分科会等に要する経費、  
京都府域(京都市内除く)で実施されるエクスカージョンツアー催行に要する経費を助成いたします。詳しくは、お問い合わせください。

## その他支援制度

### 京都市ビジターズホスト<sup>(※)</sup>活用支援制度

- [対象] 国際会議
- [対象経費] 京都市ビジターズホスト利用に係るガイド料金
- [対象となるプログラム等]  
会期中、会期前後に実施されるエクスカージョンツアー  
同伴者プログラム  
招待者・招待者のご家族など、特別・限定されたツアー
- [対象言語] 英語、中国語、フランス語
- [会期等条件] 京都府内にて2日以上開催され、対象となる  
エクスカージョンが京都市内で開催されること
- [海外参加者要件] 対象事業の参加国数が3箇国以上、参加予定者が50名以上
- [助成金額上限] 国際会議規模50名～200名：3万円までの実費  
国際会議規模201名～500名：5万円までの実費  
国際会議規模501名以上：10万円までの実費
- [申請時期] 開催予定日1箇月前

(※)「京都市ビジターズホスト」とは…

京都市に特化した深い知識と専門性、おもてなしの心と魅力ある人柄、まさに「京都品質」を備えた通訳ガイドのスペシャリストが、京都市ビジターズホスト(KVH)です。



# MICEサポートサービスのご案内

## Meeting (ミーティング)

企業のミーティング等

## Incentive (インセンティブ)

企業が従業員の表彰や研修などの目的で実施する旅行等

## Convention (コンベンション)

国際団体、学会、協会等が主催する総会、学術会議等

## Event/Exhibition

(イベント/エキシビジョン)  
文化イベント、展示会、スポーツイベント、見本市

## 誘致中～開催中までのサポート

### ◆各種助成金制度の活用

国際会議からミーティング、インセンティブまで、MICEのイベントタイプ、規模にあわせた助成金制度や、イベント記念品、通訳ガイドなどの費用を補助する制度など、様々な助成金制度をご用意しております。

### ◆京都PR映像の貸出

3パターンのイメージ映像から、用途に合わせた使用が可能です。

### ◆京都の写真画像の貸出

会議ウェブサイト、会議案内チラシ、プログラム等に活用できる京都の写真画像を貸出します。

『京都イメージバンク』<https://kyoto-imagebank.com/ja>

## 開催決定前のサポート

### 1 誘致用京都 PR ツールの提供

絵はがき、舞妓ピンバッジなどの誘致用 PR グッズを提供いたします。



### 2 京都 PR バナーの貸出

京都開催を PR するためのバナースタンド一式を貸出いたします。



### 3 コンベンション主催者の視察受入れ支援

### 4 ビッドペーパー、プレゼン資料の作成支援

## 開催決定後のサポート

### 1 便利な観光地図、ガイドブックを提供

会議参加者用として、観光地図・観光ガイドブックをご用意しております。

### 2 お得な地下鉄・市バス一日乗車券の発売

通常 900 円の地下鉄・市バス共通 1 日乗車券が破格の 700 円で購入いただけます。フリーデザインも可能！

### 3 ユニークなレセプション会場の案内

京都らしい施設・会場をご紹介します！

### 4 府市民向け公開講座の広報支援

府市民向け公開講座を開催されるにあたり、広報に協力いたします。(チラシの配架協力)

### 5 京都伝統産業製品の貸出

京真田紐を用いたネクストラップや会議装飾となる京扇子などの伝統産業製品を貸出します。

### 6 京都らしいエクスカージョンのご紹介

寺院・神社での体験など、京都らしい特別なエクスカージョンプログラムをご紹介します。

その他、MICEの誘致・開催のための様々なアドバイスやサポートを行っておりますので、お気軽に京都文化交流コンベンションビューローまでご連絡ください。



Kyoto Convention & Visitors Bureau

公益財団法人 京都文化交流コンベンションビューロー  
Kyoto Convention & Visitors Bureau

TEL: 075-353-3053 e-mail: kyoto@hellokcb.or.jp

<https://meetkyoto.jp>

[meetkyoto.jp](https://meetkyoto.jp)

検索

# (公財)京都文化交流コンベンションビューロー 主な事業内容

## 国際観光コンベンション事業(公益目的事業)

### コンベンション (MICE) 事業

#### ■ MICE 関連情報の調査・収集・啓発

- ①関係団体への加盟・参加により MICE 関連情報を収集
- ②大学・学術団体・学会へのコンベンション情報収集・啓発活動の強化
- ③国際会議統計調査
- ④MICE 振興に関わる課題解決策の推進
- ⑤「KYOTO スマートシティエキスポ」への事業協力等を含めた  
関西文化学術研究都市推進への参画

#### ■ プロモーション事業

- ①内外ネットワーク(情報収集力)の強化
- ②政府関連特定会議誘致活動
- ③海外プロモーション活動
- ④国内プロモーション活動
- ⑤MICE 主催者等の京都視察受入れ
- ⑥京都市大規模国際コンベンション誘致支援助成金の活用

#### ■ MICE 開催支援事業

- ①政府関連特定会議等の京都開催の運営協力
- ②MICE 開催支援に係る京都市の助成制度の活用
- ③京都市「京都らしい MICE 開催支援補助制度」の活用
- ④京都府「京都府 MICE 開催支援助成制度」の活用
- ⑤オフサイト・レセプション等の企画・提案
- ⑥各種開催支援サービス制度の運用及び拡充

#### ■ 広報宣伝事業

- ①メールマガジン、ホームページによる京都 MICE 関連情報の発信
- ②国内外の MICE 専門誌等への情報提供及び取材活動への支援
- ③広報発表等を通じた MICE 振興の意義や効果などの  
関係業界・府市民への啓発

### 広域プロモーション事業

#### ■ 宇治茶プレミアムブランド化事業

#### ■ 広域インバウンド需要の拡大

### 京都版 DMO 主体事業(京都市観光協会との共同事業)

#### ■ インバウンドプロモーション

- 京都市海外情報拠点運営管理事業、○特定市場/ターゲットに対するインバウンドマーケティング事業
- プロモーション・情報発信事業、○海外旅行客受入体制構築支援事業

## 文化交流発信事業(公益目的事業)

### 古典の日推進事業

#### ■ 古典の日推進事業

- ①「古典の日」普及啓発事業
- ②「古典の日フォーラム」の開催
- ③「古典の日朗読コンテスト」の開催
- ④「古典の日」に関する大茶会の開催

#### ■ 情報発信・広報活動・関係団体との連携等

- ①ホームページによる「古典の日広場」開設
- ②ポスターおよびパンフレット作成等

### 文化発信事業

#### ■ 京都迎賓館支援事業

- ①外国賓客のもてなし
- ②参観支援・啓発関連(講演会など文化発信事業)

#### ■ 京都創生推進フォーラム事業

- ①シンポジウム「京都創生推進フォーラム」の開催
- ②首都圏における京都創生の発信事業
- ③京都創生広報事業(PRポスター作成等)

#### ■ 京都デジタルミュージアム「京都見聞録」活用事業

- ①会議場・ホテル等集客施設での上映
- ②会議主催者や団体等への貸出し

#### ■ 京都観光案内地図「四季彩京都」の発行(年2回)

## 共益・収益事業

#### ■ 賛助会員制度の運営

- ①新規勧誘の促進
- ②会員に対する情報提供
- ③会員の集いの開催

#### ■ 「京都文化振興友の会」の運営

#### ■ 京都迎賓館記念品の企画・販売

## その他の事業(公益目的事業)

#### ■ ホームページの運用事業

#### ■ 会報誌「コンベンションビューロー通信」の発行(年4回発行)

#### ■ 関係団体との連携等

「京の七夕」、「時代祭」、「京都花灯路」など オール京都事業への参画

# (公財)京都文化交流コンベンションビューロー 概 要

【2019年4月時点】

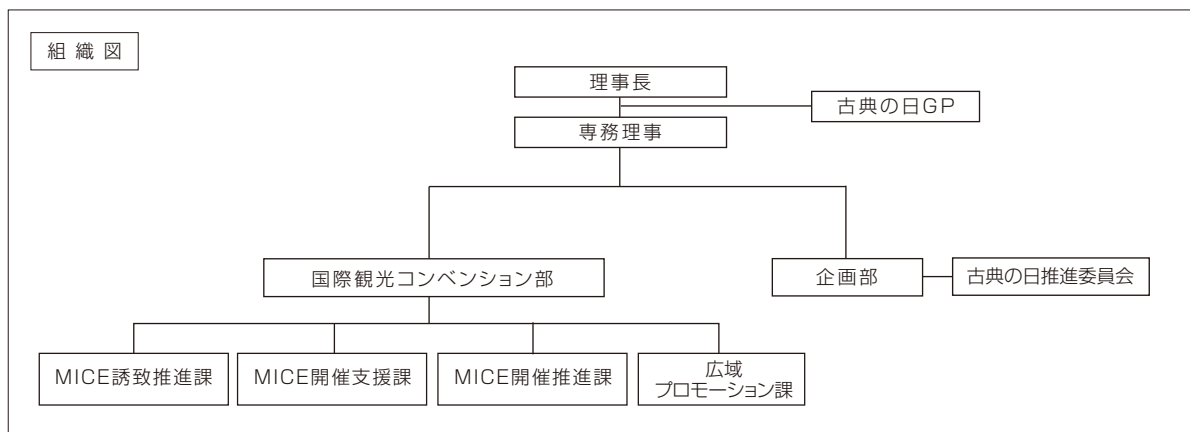
- 1 名 称 公益財団法人 京都文化交流コンベンションビューロー
- 2 所 在 地 京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町 78 番地 京都経済センター 3 階
- 3 設 立 平成19年1月9日  
※平成23年10月3日付で公益財団法人へ移行登記
- 4 目 的 文化・芸術の普及向上に努めるとともに、国内外のコンベンション誘致及び賓客等の入洛を促すことにより、京都文化を広く世界に発信し、国際的な交流拠点としての「京都」の魅力をより一層高め、活力あふれる新たな「京都」の創造に寄与する。
- 5 事業概要 (1) 京都の文化・芸術等のための事業推進と府内外への情報発信  
(2) コンベンション等の誘致および賓客・海外観光客の招聘、入洛のための事業推進  
(3) その他のこの法人の目的を達成するために必要な事業

## 6 組 織

- (1) 役員等
  - 名誉顧問 千 玄室 (茶道裏千家大宗匠)
  - 顧 問 西脇 隆俊 (京都府知事)
  - 門川 大作 (京都市長)
  - 評議員会長 柏原 康夫 (京都府観光連盟会長・京都市観光協会会長)
  - 評 議 員 10名 (産業・経済・文化・学術・行政等公的団体)
  - 理 事 長 村田 純一 (京都商工会議所名誉会頭)
  - 専務理事 山内 秀顯 (京都文化交流コンベンションビューロー)
  - 理 事 14名
  - 監 事 中村 健児 (京都銀行協会専務理事)
  - 河東 勝康 (京都府信用金庫協会)

(2) 賛助会員数 386 会員(企業 / 団体)

### (3) 事務局





2018 京都開催の国際会議

令和元年 6 月発行

編集・発行：

公益財団法人

京都文化交流コンベンションビューロー

TEL: 075-353-3053

FAX: 075-353-3055

e-mail: [toukei@hellokcb.or.jp](mailto:toukei@hellokcb.or.jp)

URL: [meetkyoto.jp](http://meetkyoto.jp)



Kyoto Convention & Visitors Bureau

公益財団法人 京都文化交流コンベンションビューロー  
Kyoto Convention & Visitors Bureau

<https://meetkyoto.jp>

検索

